

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO iDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2016年第16週
(4月18日～4月24日)

* 2016年4月27日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成28(2016)年4月28日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	77	58	72	64	1,072	375	6,839
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		1		2	13	2	42
	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	1	5	28	18	199
	腸チフス			2		9	1	15
	パラチフス		1		1	4	1	5
四類	E型肝炎		2			16	8	130
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	5	5	1	2	31	4	120
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 ^{*4}						1	5
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*5}							5
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱	1				2		2
つつが虫病							48	
デング熱	6	5	4		30	7	109	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						7	16
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症				1	1	1	1
	マラリア	1	1	1	1	6	1	14
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
レジオネラ症	2	1	2		28	17	312	
レプトスピラ症							3	
ロッキー山紅斑熱								

2016/4/27集計

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 64件 患者40件(肺結核 31件、その他の結核 9件)、感染症死亡疑い者の死体 1件、無症状病原体保有者 23件、年齢は5歳未満 3件、10代 2件、20代 8件、30代 7件、40代 8件、50代 6件、60代 9件、70代 7件、80代 11件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 62件、ミャンマー 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 1件、無症状病原体保有者 1件、菌種はソネ 2件、年齢は30代 2件、推定感染地は国内 1件、メキシコ 1件、推定感染経路は接触感染 1件、経口感染 1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 5件 患者 5件、血清型・毒素型はO26 VT1 4件、O157 VT1・VT2 1件、年齢は5歳未満 1件、10代 1件、20代 1件、30代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、タイ 1件、推定感染経路は経口感染 3件、接触感染 1件、不明 1件であった。

パラチフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はミャンマー、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、50代 1件、推定感染地はフィリピン 1件、マレーシア 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

ボツリヌス症 1件 患者、病型は乳児、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

マラリア 1件 患者、病型はその他、年齢は30代、推定感染地はガーナであった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	4	4	3	3	67	15	365
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2			2	16	3	72
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	2	8	3	62	12	394
	急性脳炎 *1	2		1	1	47	7	344
	クリプトスポリジウム症						1	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		7	3	58
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1		2	26	7	173
	後天性免疫不全症候群	10	8	13	12	152	18	449
	ジアルジア症	1		1		6		20
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2		1	15	2	104
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1		1	1	18
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	6	13	9	136	34	987
	水痘(入院例に限る)	3		1	1	14	3	76
	先天性風しん症候群							
	梅毒	37	45	18	42	503	59	1,114
	播種性クリプトコックス症		1	1	1	9	2	39
	破傷風				1	1	3	23
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							12
	風しん			1	3	8	1	36
麻しん	1				1		5	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						1	13	

2016/4/27集計

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 病型は腸管 3件、年齢は30代 1件、50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 2件であった。

ウイルス性肝炎 2件 B型 2件、年齢は20代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)、B型肝炎ワクチン接種歴は無し 1件、不明 1件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3件 患者 3件、病原菌はエンテロバクター・クロアカ 2件、大腸菌 1件、年齢は10代 1件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は以前からの保菌 1件、以前からの保菌又は医療器具関連感染(人口呼吸器) 1件、不明 1件、90日以内の海外渡航歴は無し 3件であった。

急性脳炎 1件 病原体不明、年齢は10歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 血清群はA群 2件、年齢は40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件であった。

後天性免疫不全症候群 12件 AIDS 4件、無症候キャリア 5件、その他 3件、AIDS患者の年齢は30代 2件、40代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、30代 1件、40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 9件、韓国 1件、国外(渡航先不明) 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 11件(同性間 10件、異性間 1件)、不明 1件であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は検査未実施、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は国内、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 9件 血清型は検査未実施 9件、年齢は5歳未満 1件、50代 1件、60代 3件、70代 2件、80代 2件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、不明 6件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価4回接種済み 1件、価数不明1回接種済み 1件、無し 3件、不明 4件であった。

水痘(入院例) 1件 臨床診断例、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、水痘ワクチン接種歴は不明であった。

梅毒 42件 患者33件(早期顕症梅毒Ⅰ期 12件、早期顕症梅毒Ⅱ期 20件、晩期顕症梅毒 1件)、無症候梅毒 9件、年齢は10代 1件、20代 17件、30代 9件、40代 9件、50代 3件、60代 3件、推定感染地は国内 39件、不明 3件、推定感染経路は性的接触 39件(同性間 6件、異性間 26件、性別不明 7件)、不明 3件であった。

播種性クリプトコックス症 1件 患者、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染原因は免疫不全(リウマチ性多発筋痛症)であった。

破傷風 1件 臨床診断例、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は針等の鋭利なものの刺入による感染(電動ドリルによる骨折)であった。

風しん 3件 検査診断例 2件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、不明 1件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種済み 1件、不明 2件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2016年16週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		13週	14週	15週	16週		
小児科	RSウイルス感染症	13 0.05	17 0.07	34 0.13	37 0.14	260	264
	咽頭結膜熱	37 0.14	55 0.21	40 0.16	86 0.33		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	508 1.95	516 1.98	722 2.81	763 2.93		
	感染性胃腸炎	1,337 5.12	1,259 4.84	1,527 5.94	1,782 6.85		
	水痘	92 0.35	108 0.42	68 0.26	99 0.38		
	手足口病	6 0.02	9 0.03	8 0.03	22 0.08		
	伝染性紅斑	29 0.11	53 0.20	56 0.22	66 0.25		
	突発性発しん	107 0.41	118 0.45	131 0.51	158 0.61		
	百日咳	5 0.02	2 0.01	2 0.01	7 0.03		
	ヘルパンギーナ	1 0.00	2 0.01	4 0.02	4 0.02		
	流行性耳下腺炎	115 0.44	112 0.43	108 0.42	112 0.43		
	川崎病 *1	3 0.01	2 0.01	3 0.01	3 0.01		
	不明発しん症 *1	15 0.06	10 0.04	13 0.05	8 0.03		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	3,091 7.45	2,028 4.90	1,469 3.57		
眼科			急性出血性結膜炎				39
	流行性角結膜炎	14 0.36	26 0.67	17 0.44	23 0.59		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1 0.04	3 0.12	2 0.08		25	25
		無菌性髄膜炎		1 0.04	1 0.04		
	マイコプラズマ肺炎	10 0.40	5 0.20	8 0.32	3 0.12		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1 0.04				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	1 0.04	5 0.20	12 0.48	7 0.28		
	インフルエンザ入院	8 0.32	12 0.48	6 0.24	8 0.32		

2016/4/27集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は、13週より流行警報基準を下回り、16週はさらに減少している。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年16週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	1	1		22	1			1	1		
6～11か月	16	9	6	164	3	1	1	47			2
1歳	12	31	20	257	5	9	4	88	3	1	2
2歳	5	12	40	170	4	4	4	17		1	5
3歳	1	13	76	159	15	1	8	3			13
4歳	1	8	94	160	9	1	12			1	13
5歳		3	80	136	22		14	2	1		16
6歳		1	95	113	10		8				16
7歳		3	96	86	6		4			1	5
8歳		2	80	82	14	2	4				9
9歳		1	35	66	4	2	1		1		6
10～14歳		1	89	147	4	2	5		1		15
15～19歳			6	37	1						1
20～29歳	1	1	46	183	1		1				9
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	37	86	763	1,782	99	22	66	158	7	4	112
先週比	3	46	41	255	31	14	10	27	5		4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			1							1	1
6～11か月	1		15							1	
1歳		4	33					1			1
2歳	1	1	40		1					1	1
3歳		1	56					1		1	1
4歳	1	1	71							1	
5歳			75							1	1
6歳		1	109							1	
7歳			65		1						
8歳			72		1						
9歳			44								
10～14歳			166		1			1			1
15～19歳			90								
20～29歳			56		5						
30～39歳			88		7			1			
40～49歳			110		3			1			1
50～59歳			60		1			2			
60～69歳			23		2						
70～79歳			6		1						1
80歳以上			6								
合計	3	8	1,186		23		4	3		7	8
先週比		-5	-283		6	-2	3	-5		-5	2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2016年16週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				1.33				1.33			
中央区			0.50	6.00	0.50	0.50					
みなと	1.17	0.33	1.50	10.00	0.17			0.83		0.17	
新宿区	0.25	0.13	1.25	4.50	0.25	0.38	0.25	0.75			
文京			2.25	4.00	0.25			1.00			0.25
台東		0.25	2.50	9.50	0.25	0.25		1.00			0.25
墨田区	0.20	0.40	3.00	1.00	0.40		0.20	0.60			0.40
江東区	0.11	1.00	2.56	8.44	1.33	0.33	0.11	0.33	0.11		1.22
品川区		0.13	0.75	8.38	0.13			0.50			0.38
目黒区	0.40		3.00	8.00			0.20	0.40			0.20
大田区	0.31	1.23	3.92	11.23	0.38	0.15	0.62	0.77			0.23
世田谷	0.38	0.31	5.81	7.13			0.50	0.50	0.06		0.13
渋谷区			0.25	2.75	0.25			0.50			
中野区	0.17	0.50	2.83	10.67	0.67		0.50	0.50			0.17
杉並		0.70	2.10	7.40	0.30		0.20	0.40			
池袋			0.25	2.50	1.50			0.25			
北区			0.57	6.71				0.43			0.14
荒川区	0.25	1.00	4.75	4.75				0.75			0.50
板橋区			1.30	3.60	0.30		0.20	0.30			0.40
練馬区		0.15	3.77	5.38	0.31	0.08		0.62			0.31
足立	0.23	0.15	3.62	6.62	1.00	0.08		0.69			1.08
葛飾区		0.13	3.25	11.50	0.63	0.13	1.13	0.63			0.25
江戸川		0.33	2.58	6.08	0.58	0.08	0.58	0.67			0.33
八王子市	0.09	0.27	3.64	12.36	0.27		0.45	1.00			1.55
町田市	0.25		3.25	12.00	0.13	0.38	0.50	0.50	0.38	0.13	0.13
西多摩		0.50	1.13	3.50	0.50		0.13	0.25		0.13	0.50
南多摩	0.22	0.11	3.56	7.22	1.00		0.11	0.89			0.67
多摩立川	0.14		3.00	4.57	0.21		0.36	0.57			0.43
多摩府中		0.50	3.10	5.95	0.20		0.25	0.65			0.70
多摩小平	0.13	0.53	5.33	5.20	0.20	0.33	0.07	0.67	0.13	0.07	0.53
島しょ			1.00								
東京都	0.14	0.33	2.93	6.85	0.38	0.08	0.25	0.61	0.03	0.02	0.43

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			2.75								
中央区		0.50	3.50		1.00						
みなと			3.33								
新宿区			2.50		0.50						0.50
文京			0.57		1.00						
台東			1.29								
墨田区			2.50				2.00				
江東区			2.64								
品川区			0.92		1.00						
目黒区		0.20	2.63								
大田区	0.08	0.15	2.40		1.00						
世田谷			3.52								0.50
渋谷区			2.86							4.00	
中野区			2.30								
杉並	0.10	0.20	2.88		1.00						
池袋			1.86		3.00						
北区			2.09								
荒川区	0.25		5.86		1.00						
板橋区			1.63		1.50						1.00
練馬区			2.86		1.50						
足立			3.15								
葛飾区			3.08					1.00		2.00	1.00
江戸川			2.74								
八王子市		0.09	5.56		1.00						
町田市		0.13	3.85								
西多摩			2.21								
南多摩			3.29								
多摩立川			1.71		1.00						
多摩府中			3.81					0.33		0.33	0.33
多摩小平			3.04		1.00		1.00	0.50			1.50
島しょ			2.50								
東京都	0.01	0.03	2.87		0.59		0.16	0.12		0.28	0.32

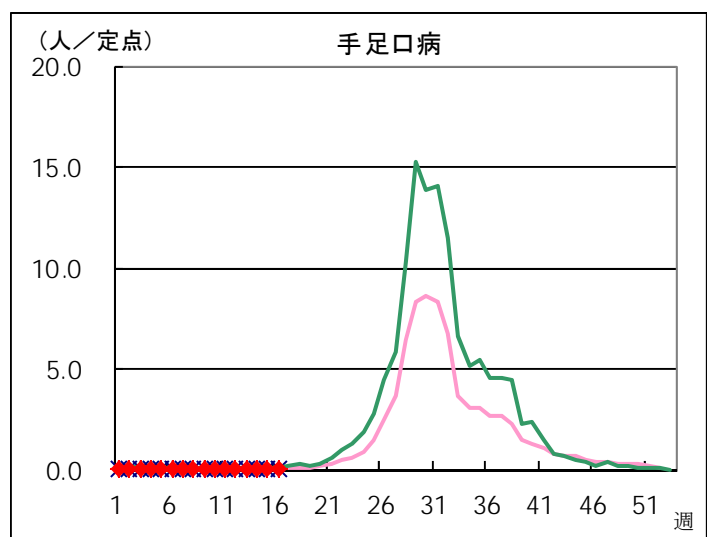
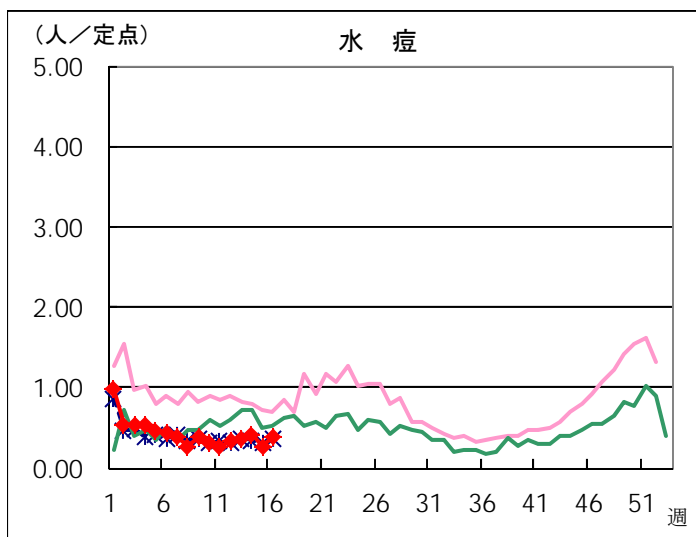
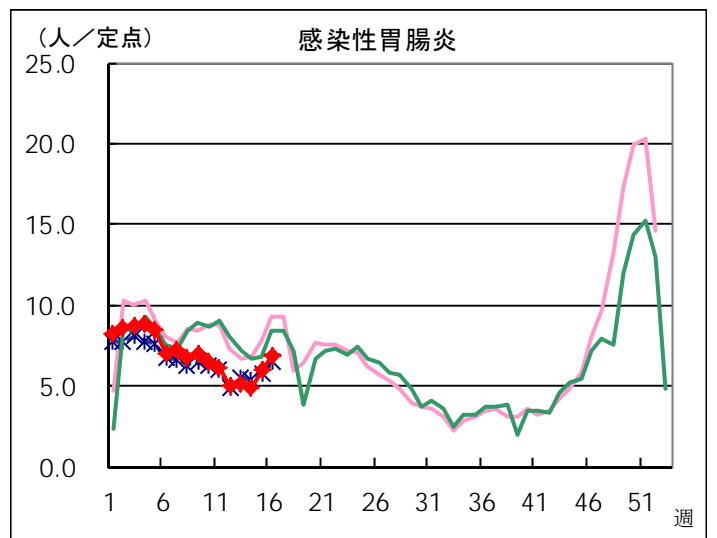
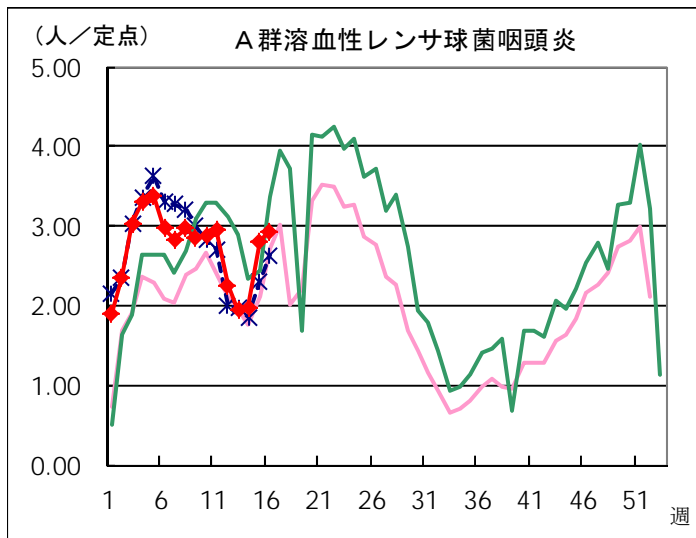
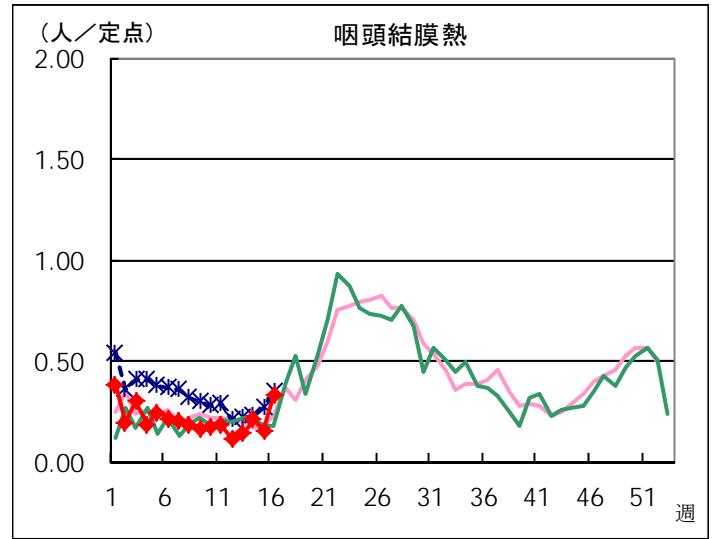
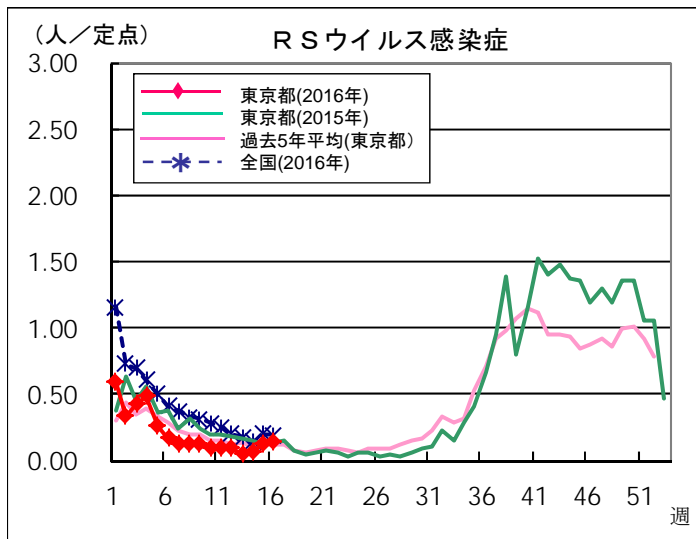
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年16週

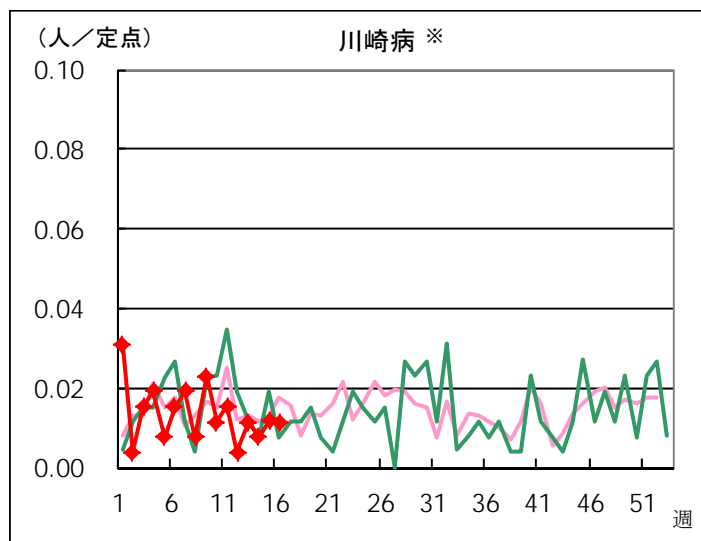
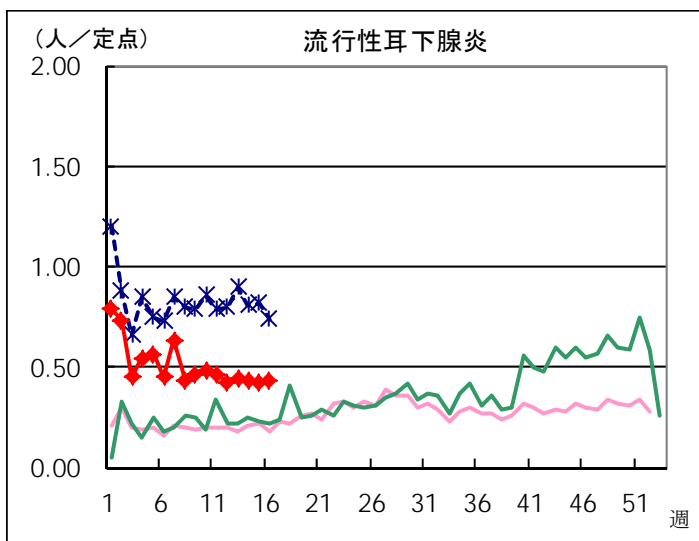
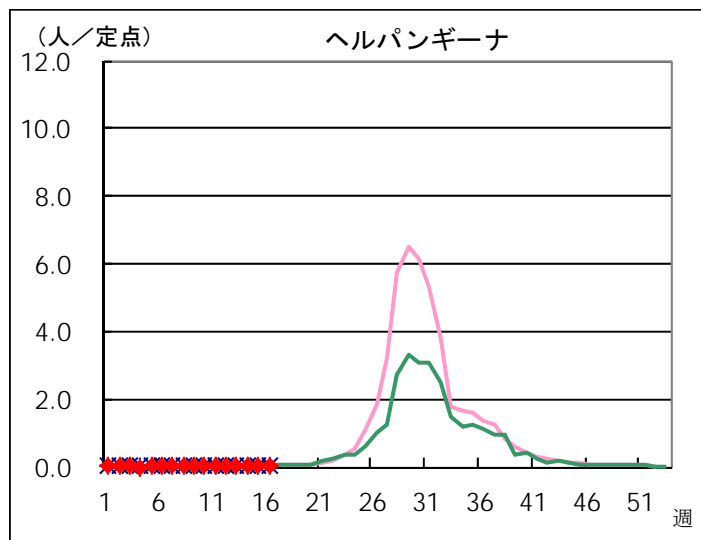
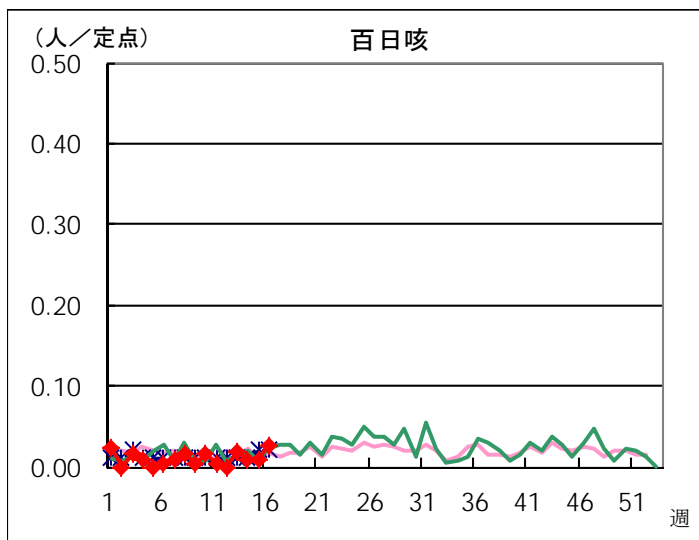
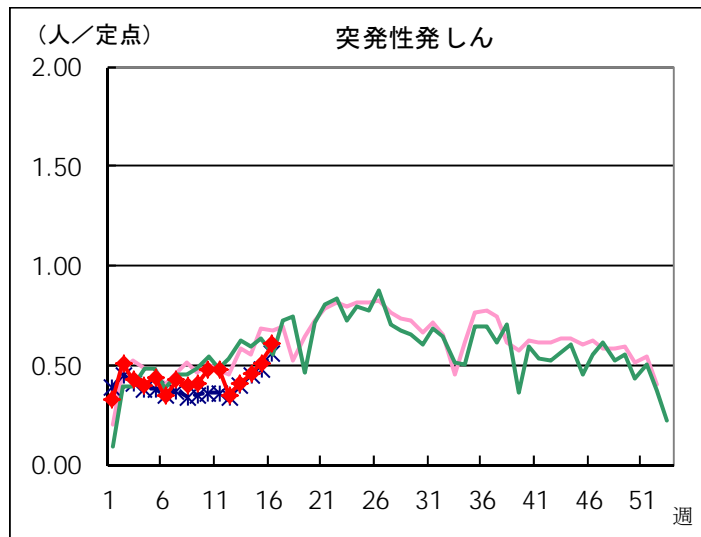
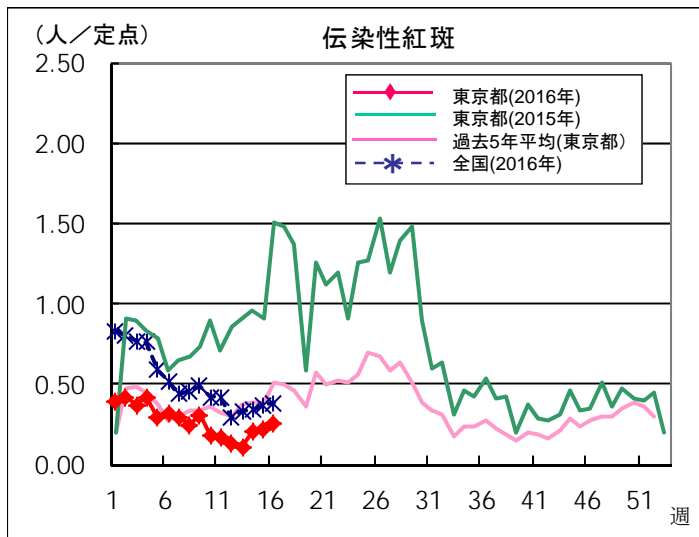
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				4				4			
中央区			1	12	1	1					
みなと	7	2	9	60	1			5		1	
新宿区	2	1	10	36	2	3	2	6			
文京			9	16	1			4			1
台東		1	10	38	1	1		4			1
墨田区	1	2	15	5	2		1	3			2
江東区	1	9	23	76	12	3	1	3	1		11
品川区		1	6	67	1			4			3
目黒区	2		15	40			1	2			1
大田区	4	16	51	146	5	2	8	10			3
世田谷	6	5	93	114			8	8	1		2
渋谷区			1	11	1			2			
中野区	1	3	17	64	4		3	3			1
杉並		7	21	74	3		2	4			
池袋			1	10	6			1			
北区			4	47				3			1
荒川区	1	4	19	19				3			2
板橋区			13	36	3		2	3			4
練馬区		2	49	70	4	1		8			4
足立	3	2	47	86	13	1		9			14
葛飾区		1	26	92	5	1	9	5			2
江戸川		4	31	73	7	1	7	8			4
八王子市	1	3	40	136	3		5	11			17
町田市	2		26	96	1	3	4	4	3	1	1
西多摩		4	9	28	4		1	2		1	4
南多摩	2	1	32	65	9		1	8			6
多摩立川	2		42	64	3		5	8			6
多摩府中		10	62	119	4		5	13			14
多摩小平	2	8	80	78	3	5	1	10	2	1	8
島しょ			1								
東京都合計	37	86	763	1,782	99	22	66	158	7	4	112

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			11								
中央区		1	14		1						
みなと			30								
新宿区			30		1						1
文京			4		1						
台東			9								
墨田区			20				2				
江東区			37								
品川区			11		1						
目黒区		1	21								
大田区	1	2	48		2						
世田谷			88								1
渋谷区			20							4	
中野区			23								
杉並	1	2	46		1						
池袋			13		3						
北区			23								
荒川区	1		41		1						
板橋区			26		3						1
練馬区			60		3						
足立			63								
葛飾区			40					1		2	1
江戸川			52								
八王子市		1	100		2						
町田市		1	50								
西多摩			31								
南多摩			46								
多摩立川			36		2						
多摩府中			118					1		1	1
多摩小平			70		2		2	1			3
島しょ			5								
東京都合計	3	8	1,186		23		4	3		7	8

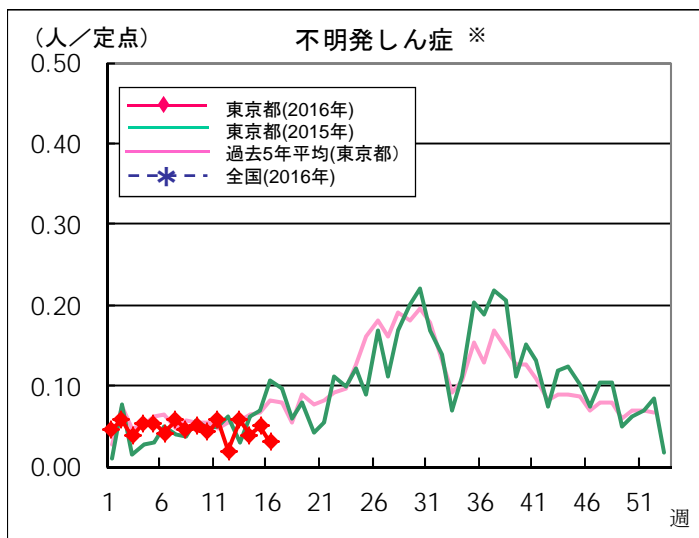
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年16週 現在)

◆ 小児科定点



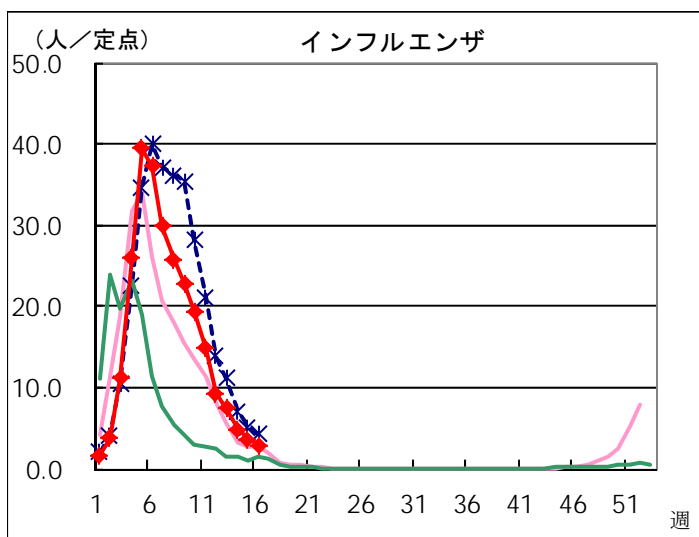


※ 東京都独自対象疾患

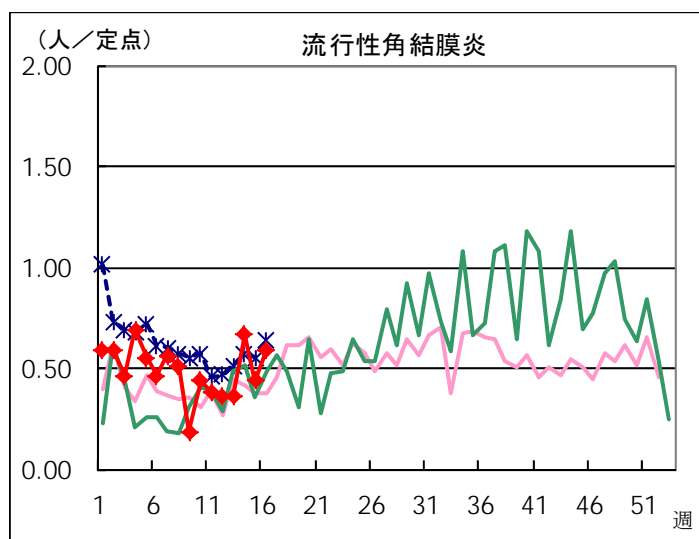
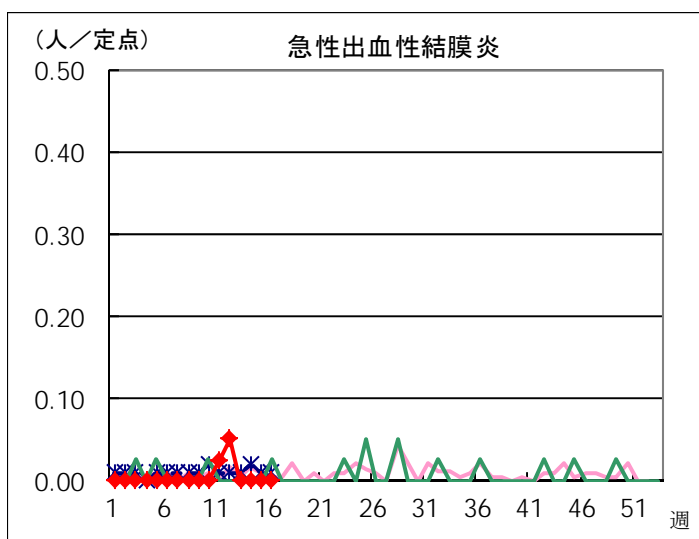


※ 東京都独自対象疾患

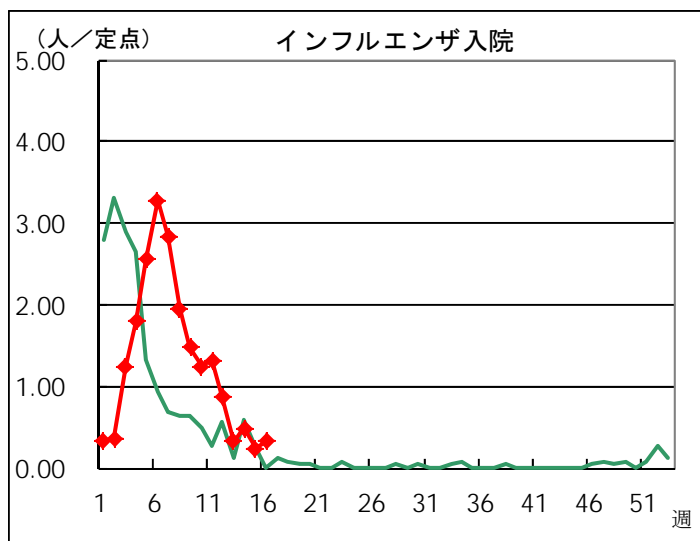
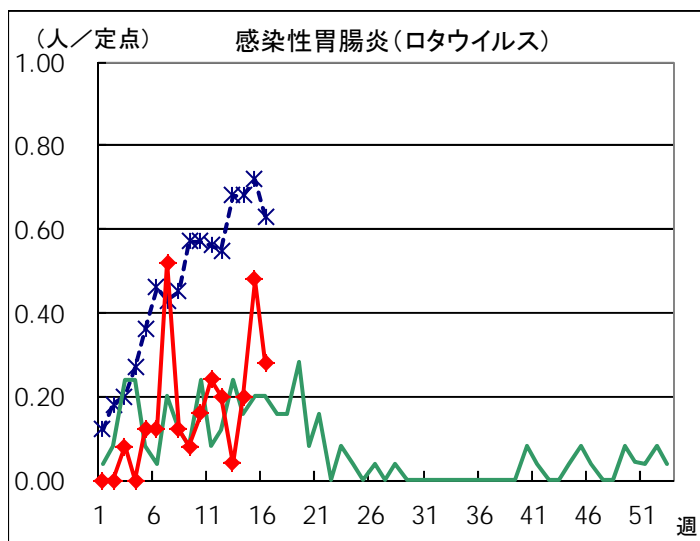
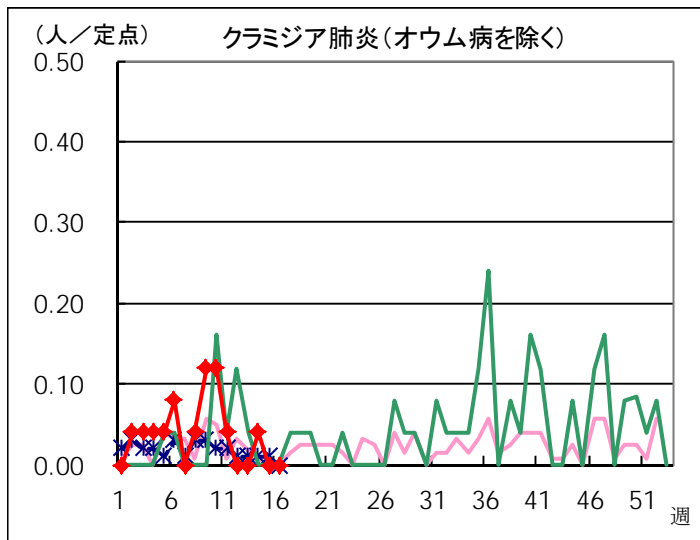
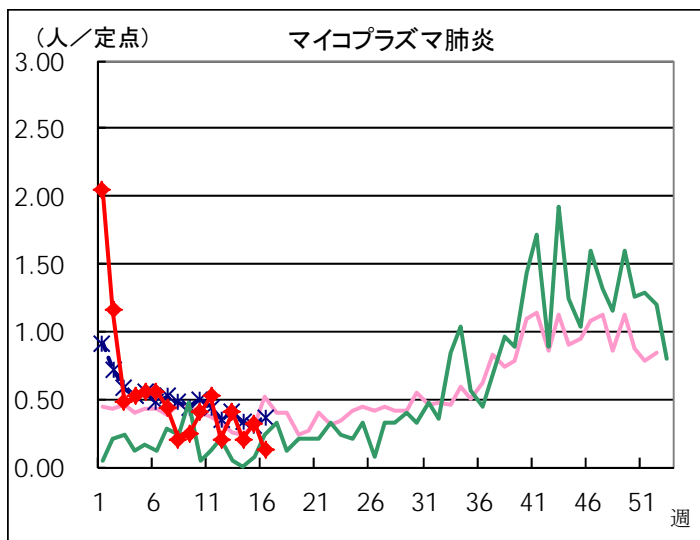
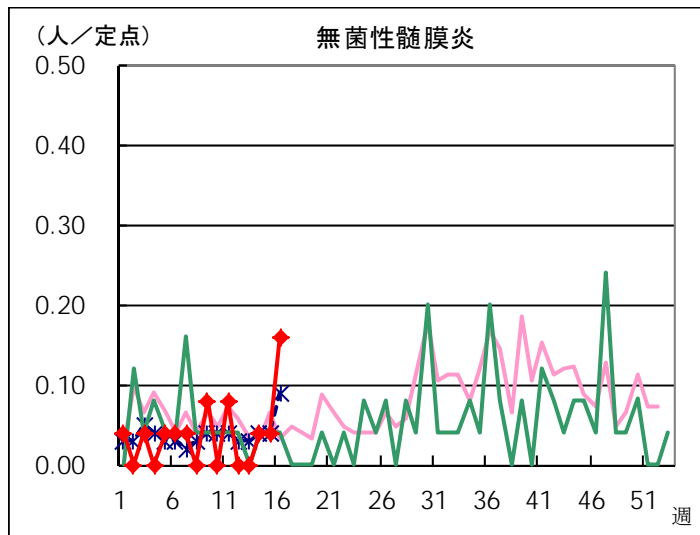
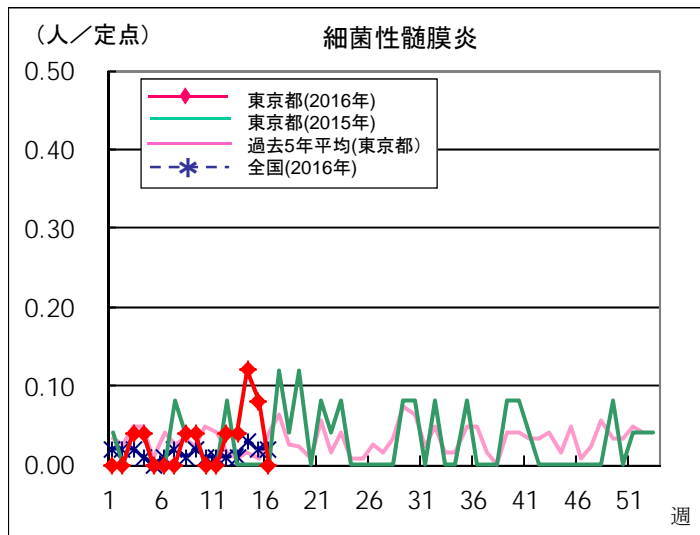
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
3/25	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	ノロウイルスG II
4/1	水痘	4	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス
3/25	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
3/25	伝染性紅斑	8	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
3/29	不明発しん症	11	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
3/24	流行性耳下腺炎	11	咽頭拭い液	ムンプスウイルス

遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数は、次週報告の予定です。

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2015-2016年 シーズン累計*	150		24	120

* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2016年							
	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週
アデノウイルス		2				1		2
ライノウイルス	1	1		1			1	2
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス					1			
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス								1
ヒトヘルペスウイルス6型・7型		1	2		1			
EBウイルス								
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス	2	1	1		1	2	1	3
麻疹ウイルス								
風疹ウイルス						1		
ヒトパルボウイルスB19		1				1		2
RSウイルス								
ノロウイルス	3					1		1
ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	4		1		1			
インフルエンザウイルスB型	14	10	13	11	19	6	12	8
インフルエンザウイルスAH1pdm09	10	10	5	5	11	1	3	5
デングウイルス								
その他のウイルス		1						
その他の病原体								

※病原体サーベイランスによる検体搬入方法の変更に伴い、先週に引きつづき13週までの検出情報を掲載しています。

病原体検出情報【臨床診断名別】

2016年6週～2016年13週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	171	11	11	19	17		7			3	17	15	1			6
アデノウイルス				2			2									1
ライノウイルス	5	1														
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群																
コクサッキーウイルスB群																
エコーウイルス																
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	1															
単純ヘルペスウイルス																
水痘・带状疱疹しんウイルス													1			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1										3					
EBウイルス																
サイトメガロウイルス																
ムンプスウイルス												11				
麻疹ウイルス																
風しんウイルス											1					
ヒトパルボウイルスB19										3	1					
RSウイルス																
ノロウイルス				5												
ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	6															
インフルエンザウイルスB型	91		2													
インフルエンザウイルスAH1pdm09	48	1	1													
デングウイルス																
その他のウイルス				1												
その他の病原体																

※病原体サーベランスによる検体搬入方法の変更に伴い、先週に引きつづき13週までの検出情報を掲載しています。